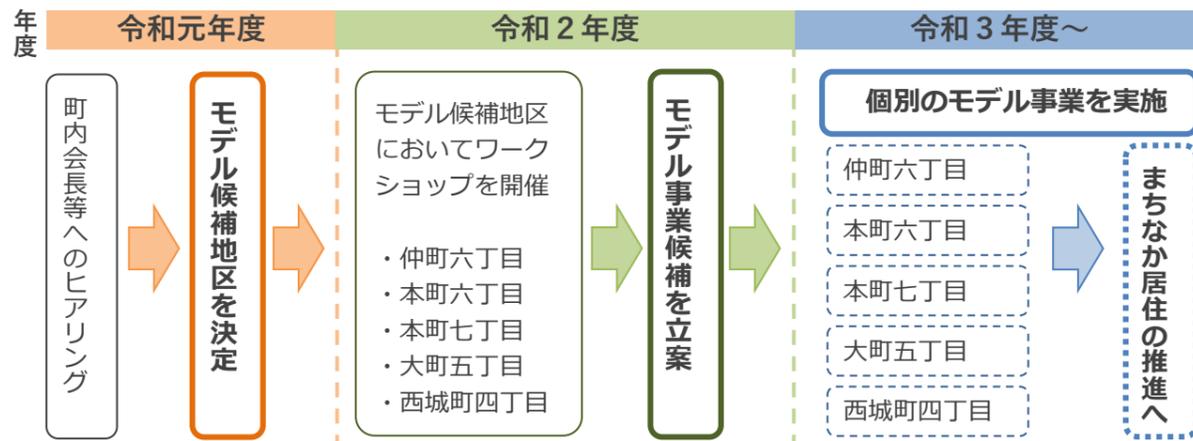
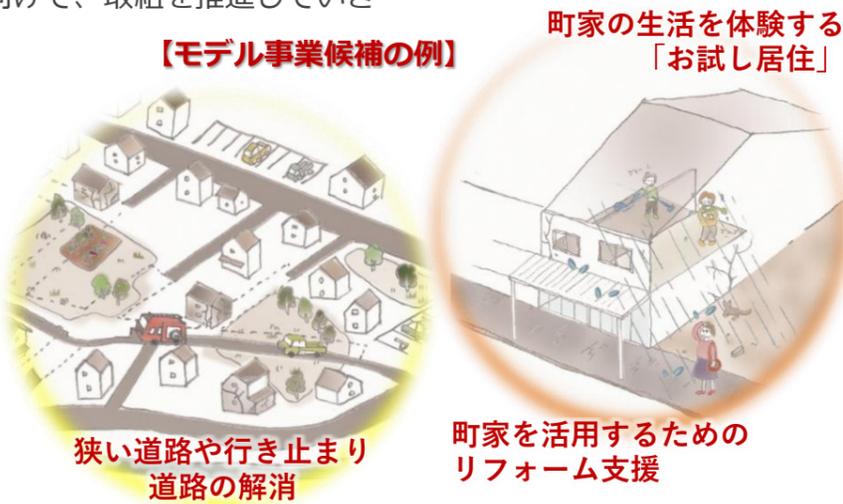


今後の予定について

◎令和3年度は、関係権利者により具体的な検討を行い、モデル事業候補の実現に向けて、取組を推進していきます。

◎まちなか居住への取組は、連鎖的・継続的に進めていくことが重要です。

◎地域と民間事業者、行政とが一緒になり、「協働のまちづくり」を進めていきましょう。



【協働によるまちづくり】 ※まちづくりアドバイザーより

①まちなか居住のまちづくりに関心を持ってください

・どうしたら居住者を増やすことが出来るかを考え、何か気付かれたら、事務局にご相談ください。

②所有者の考えは、ライフステージにより変化します

・土地や建物は個人財産なので、売るも貸すも所有者の考え1つです。しかし、所有者との信用・信頼関係は地元が一番です。今後とも継続的に、ご相談等をお願いします。

③まちづくりは継続するとジャンプアップします

・まちなか居住のまちづくりは、始まったばかりで、継続こそ力なりです。どうぞ、一緒になり、この取組を推進していきましょう。

地域 行政

協働による取組が必要



まちづくりアドバイザーは中立的な立場でまちづくりをサポートします!!!

上越市まちなか居住推進事業 【高田地区】 ニュースレター Vol.2

【発行年月日】
令和3年6月

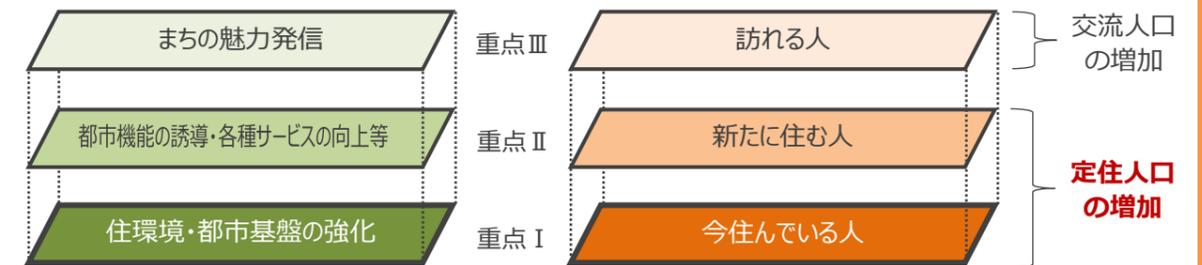
地域と行政の『協働のまちづくり』により
まちなか居住を推進しましょう！

「上越市まちなか居住推進事業」とは

◎この事業は、まちなかに『これからも住みたい』『新たに住みたい』『また訪れたい』と思う人が自然に集まるまちを目指す新たなまちづくりの取組です。

◎今住んでいる皆さんに加えて、新たに住む人など、まずは定住人口を増やしていくために、空き家の利活用や狭い道路の解消など、『住環境・都市基盤の強化』を進めていきます。

【まちなか居住の推進に必要なこと・ひと】



令和2年度の取組について

◎令和2年度は、モデル候補地区において町内ごとに3回のワークショップを行いました。

※モデル候補地区：仲町六丁目、本町六丁目、本町七丁目、大町五丁目、西城町四丁目の5町内

◎ワークショップでは、各町内の問題点や課題を参加者で共有し、『将来どういうまちにしていきたいか？』や『具体的にどういことができそうか？』などについて意見交換を行いました。

第1回 ワークショップ (7月～8月実施)	～プログラム～ ①町内で困っていることは？（問題点と課題の抽出） ②困っていることの解決策は？（アイデア出し）
第2回 ワークショップ (9月～10月実施)	～プログラム～ ①どういまちにしていきたいか？（将来像） ②どこで、どういことができそうか？（具体策）
第3回 ワークショップ (11月～12月実施)	～プログラム～ ①現実的に、どこならできそうか？（モデル事業候補地） ②地域・民間事業者・行政はそれぞれどういことができそうか？（役割分担）

各町内のワークショップ結果（まちづくりの方向性）

- ◎各町内で、困っていることを聞いたところ、「現時点で困っていることは特にない。地理的に便利で住みやすい。」というご意見を多くいただきました。
- ◎そのような中でも、将来的に現在住んでいる皆さんが今後も住み続けるために、また、新たに住む人や訪れる人にまちが魅力的だと思ってもらえるためには？ということを検討するため、各町内で様々な「課題」、「将来像」、「具体策」について意見交換を行いました。



【具体的にどういうことができそうか？】

仲町六丁目

【課題】

- ・昔と生活様式が変わり、駐車スペースが必要である
- ・高齢者世帯は、将来空き家になる可能性がある
- ・町家は建替えが難しく、戸建てよりも費用がかかる

【将来像】

- ◎住宅地であり続けるまち
- ◎新しい町家スタイルで暮らすまち
- ◎若い人たちが住んでくれるまち など



本町七丁目

【課題】

- ・古いものの中にも活かせばよいものがある
- ・空き家であっても家を他人に貸すことは抵抗がある
- ・商売が成り立たないと住み続けることは難しい

【将来像】

- ◎人が集まるにぎやかなまち
- ◎居住とオフィスが共存するまち
- ◎雁木を活かすまち など



本町六丁目

【課題】

- ・空き家、空きビルが増えている
- ・駐車場がない、子どもたちの遊び場がない
- ・雁木の残し方は色々あるが、つなげて維持できるほうがよい

【将来像】

- ◎人が集まるにぎやかなまち
- ◎多業種の集まる商業のまち
- ◎滞在できるまち など



大町五丁目

【課題】

- ・空き家が増えている
- ・町家、雁木はこのまま存続したほうがよい

【将来像】

- ◎閑静なまち
- ◎人と人のつながりがあるまち
- ◎雁木を活かすまち など



西城町四丁目

【課題】

- ・道路が狭いため、車のすれ違いができず、緊急車両も入れない箇所がある
- ・道路に接していないため、家の建替えができず、更地にしても売ることすらできない土地がある

【将来像】

- ◎閑静なまち
- ◎安全安心なまち
- ◎若い人たちが住んでくれるまち など

